

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019 年 8 月 21 日作成 第 1 版

研究課題名	EOS システムを用いた人工股関節全置換術後の矢状面パラメータに影響を与える患者因子の調査
研究の対象	当院で 2016 年 1 月 1 日から 2017 年 3 月 31 日までの間に人工股関節全置換術を施行し、術前後で EOS 撮影可能であった患者さんを対象とします。
研究目的 ・方法	人工股関節全置換術を行った患者さんの EOS データ(背骨の角度など)を用いて、術後人工股関節脱臼に関わる因子に与える影響を評価します。
研究期間	西暦 2020 年 1 月 29 日 ~ 西暦 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	手術前後で撮影した画像データ(EOS)、診療録(カルテ)を使用します。 患者基本情報： 手術時年齢、性別、身長、体重、Body Mass Index (BMI)、術前診断、既往歴(脊椎疾患、手術歴、先股脱の有無、骨切りなどの手術歴) 画像検査 sterEOS(立位、座位)： Cup 傾斜角(Ante-inclination: AI)、大腿骨屈曲角(Proximal Femoral Angle : PFA)、Combined Sagittal Index (CSI=AI+PFA)、Pelvic incidence (PI)、Sacral Slope (SS)、Pelvic Tilt (PT)、Sagittal Vertical Axis (SVA)、Thoracic Kyphosis (TK)、Lumber Lordosis (LL)、圧迫骨折の有無 手術時データ： カップ設置角(前方開角、外方開角)、ステム設置角(前捻)、カップサイズ、使用骨頭径、骨頭中心位置、用いたアプローチ
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 整形外科（研究責任者）稲葉 裕 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-781-7922</p>	